

「いやされない渴きを いやすために」

ヨハネの福音書4章5～42節

1



2

ヤコブの井戸



3

イエスは答えられた。「この水を飲む人はみな、また渴きます。しかし、わたしが与える水を飲む人は、いつまでも決して渴くことはありません。わたしが与える水は、その人の内で泉となり、永遠のいのちへの水が湧き出ます。」彼女はイエスに言った。「主よ私が渴くことのないように、ここに汲みに来なくてもよいように、その水を私に下さい。」イエスは彼女に言われた。「行って、あなたの夫をここに呼んで来なさい。」彼女は答えた。「私には夫がいません。」イエスは言われた。「自分には夫がない、と言ったのは、そのとおりです。あなたには夫が五人いましたが、今一緒にいるのは夫ではないのですから。あなたは本当のことを言いました。」ヨハネ4:13-17

4

イエスはどういうお方？

- 初めにことばがあった。ことばは神とともにあった。ことばは神であった。ヨハネ1:1
- ことば(神)は人となって、私たちの間に住まわれた。私たちはこの方の栄光を見た。父のみもとから来られたひとり子としての栄光である。この方は恵みとまことに満ちておられた。ヨハネ1:14
- ここではイエス様は疲れ、のどが渴いておられた。

5

イエスはどういうお方？

- そういわけで、子たちがみな血と肉を持っているので、イエスもまた同じように、それらのものをお持ちになりました。それは、死の力を持つ者、すなわち、悪魔をご自分の死によって滅ぼし、死の恐怖によって一生涯奴隷としてつながれていた人々を解放するためでした。ヘブル2:14-15
- 私たちの大祭司は、私たちの弱さに同情できない方ではありません。罪は犯しませんが、すべての点において、私たちと同じように試みにあわれたのです。ですから私たちは、あわれみを受け、また恵みをいただいて、折にかなった助けを受けるために、大胆に恵みの御座に近づこうではありませんか。ヘブル4:15-16

6

水のたとえ

- 「わたしの民は、二つの悪を行った。わき水の泉であるわたしを捨て、多くの水ためを、水をためることのできない、こわれた水ためを、自分たちのためにほったのだ。」 エレミヤ2:13
- さて、祭りの終わりの大いなる日に、イエスは立ち上がり、大きな声で言われた。「だれでも渴いているなら、わたしのものに来て飲みなさい。わたしを信じる者は、聖書が言っているとおり、その人の心の奥底から、生ける水の川が流れ出るようになります。 ヨハネ7:37-38

7

渴きをいやす

- 鹿が谷川の流れを慕いあえぐように、神よ。私のたましいはあなたを慕いあえぎます。私のおたましいは、神を、生ける神を求めて渴いています。 詩篇42:1-2
- すべて、疲れた人、重荷を負っている人は、わたしのところに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。 マタイ11:28

8

、、、サマリヤの全土、さらに地の果てまで、、、

- 神は、すべての人が救われて、真理を知るようになることを望んでおられます。 1テモテ2:4
- 主は、ある人たちが遅れていると思っているように、約束したことを遅らせているのではなく、あなたがたに対して忍耐しておられるのです。だれも滅びることがなく、すべての人が悔い改めに進むことを望んでおられるのです。 2ペテロ3:9

9

すべての人を救うために

- 「すべての人を照らすそのまことの光が世に来ようとしていた。」 ヨハネ1:9
- 「、、、神は、そのような無知の時代を見越しておられましたが、今は、どこでもすべての人に悔い改めを命じておられます。」 使徒17:30 伝統よりも神の永遠の真理

10

宗教ではなくわたしが救う

- 宗教 (religion) 再び結びつける、つなぐ、関係の回復
- 救いはユダヤ人から出るので、わたしたちは知って礼拝していますが、あなたがたは知らないで礼拝しています。しかし、まことの礼拝者たちが、御霊と真理によって父を礼拝する時が来ます。今がその時です。父はそのような人たちを、ご自分を礼拝する者として求めておられるのです。神は霊ですから、神を礼拝する人は、御霊と真理によって礼拝しなければなりません。」 ヨハネ4:22-24 (霊と霊、心と心のつながり)

11

神の水を飲み続ける

- ですから、兄弟たち、私は神のあわれみによって、あなたがたに勧めます。あなたがたのからだを、神に喜ばれる、聖なる生きたまさげ物として献げなさい。それこそ、あなたがたにふさわしい礼拝です。この世と調子を合わせてはいけません。むしろ、心を新たにすることで、自分を変えていただきなさい。 ローマ12:1-2
- ある人たちの習慣に倣って自分たちの集まりをやめたりせず、むしろ励まし合ひましょう。その日が近づいていることが分かっているのですから、ますます励もうではありませんか。 ヘブル10:25

12

永遠の命への泉

- 永遠のいのちとは、唯一のまことの神であるあなたと、あなたが遣わされたイエス・キリストを知ることです。ヨハネ17:3
- あなたは世も世にあるものも、愛してはいけません。、、、世と、世の欲は過ぎ去ります。しかし、神のみこころを行う者は永遠に生き続けます。 1ヨハネ2:15-17

13

いやされない渴きをいやすために

- 「人間の心には神の形をした空洞がある。神がそこに入って下さらなければ満たされることはない。」
- 人間のいやされない渴きをいやすためにイエス様は来てくださいました。永遠の命は神との関係です。そのことをイエス様は、水という私たちが日々生きるためになくてはならないもの使って教えて下さっています。

14